

## ①くらしやすいと感じること

(昔と比べてよくなった点、近隣市町より優れている点、今後さらに磨きをかけたい点など)

- |  |  |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"><li>● 買い物できる場所が近い</li><li>● 水がおいしい</li><li>● 自然が豊か</li><li>● 都心部、観光地への交通アクセスがよい</li><li>● 生活の利便性が高い</li><li>● 教育支援が充実している</li><li>● 治安がよい</li><li>● 気候が温暖</li><li>● 子どもたちが県外へ出ても、戻ってきたいと思える、戻りやすい環境や施策が充実している</li><li>● 柿田川と大型ショッピングセンターがある</li><li>● コンパクトでお店の選択肢が多い</li><li>● 都会に比べ地域住民があたたかい</li><li>● 人とのつながりが持てる、家族のようなまち</li></ul> | <ul style="list-style-type: none"><li>● 子どもの医療費が無料（助成制度がある）</li><li>● 子育て施策が充実している</li><li>● コンビニや病院が多く、生活しやすい</li><li>● 平坦でコンパクトなまちだから、少ない移動でいろいろなことを楽しめる</li></ul> |
|--|--|

## ②くらしにくいと感じること（課題を抽出し、解決策について意見交換）

- 南北の道路が混む
- 鉄道駅がない
- 古い道路、狭い道路が多い
- 自転車の通行ルール（道路交通法改正）に対応できるか
- 町内にし尿処理場、ごみ焼却場がなく、上水道事業も沼津市に依存していて、今後の発展には疑問がある
- 毎月の資源回収当番が負担
- 組内で回覧物を回すことの負担、SNSを活用すべき
- 子どもがのびのびと遊べる自然環境、安心して暮らせる環境が減っている
- 総合運動公園の規制が厳しい（一輪車など）
- 歴史的文化財（千貫樋、泉頭城など）が保存されているのか
- ごみ処理場を建てる場所の問題
- 大型ショッピングセンターのお客が減った
- バスの本数が少ない
- 空き家の増加

- シェアサイクルのステーションが少ない
- 仕事、イベント、施策を知る手段が少ない
- 柿田川の魅力を伝えきれていない、活用できていない
- 教材園を有効活用できていない
- 商店街がない
- 商店会へのさらなる支援・協力が必要
- イベント等雨天時の屋内貸しスペース（全天候型）があるとよい
- 自動車に依存しているため免許返納後の行動範囲が狭くなる
- 若者が働きたいと思える企業が少ない（東部地域）
- 柿田川公園に犬が入れない、町内にドッグランがない
- 町のビジョン・施策等の方向性が見えない（ベットタウンにしたいのか、商業・工業に力を入れるなど）
- 町の情報発信力が弱い
- 自転車が安全に通行できる道路幅が確保されていない
- 自転車利用者の通行マナーが悪い

## ③今後のまちづくりに向けた提案

- |  |  |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"><li>● 大型ショッピングセンターの店舗をローテーションする、店内でのイベントを充実させる</li><li>● シェアサイクルの充実<br/>アンケート調査により、利用者のニーズがある場所にステーションを設置</li><li>● 情報発信の強化、SNS等を活用し若者を呼び込む</li><li>● 毎月の資源回収を民間事業者に委託して住民負担を軽減</li><li>● 回覧物などはLINE等のSNSで発信する</li><li>● 子どもが住みやすいまちづくり、子どもが自然と触れ合える環境の整備</li><li>● 三島市の源兵衛川のように、住民主体で水辺を憩いの場として整備</li></ul> | <ul style="list-style-type: none"><li>● 町長、副町長、教育長がイベント等に出向き直接、町民の声を聴く</li><li>● 町の象徴である柿田川に触れることができる機会を増やし、柿田川の活用を図る</li><li>● 高齢となっても、生きがいを持って働くことができる場所、環境の創出</li><li>● 近隣市町と連携し、共同のイベントを行う</li><li>● 近隣市町と連携して地域の特産物を生み出す（清水町の緑米と沼津市のお茶など）ふるさと納税への返礼品にも活用できる</li><li>● 自家用車に頼らず、公共交通の充実により自由に移動できるまちづくりの推進</li></ul> |
|--|--|